

C C C C C	1981.5,6 35号 上越市康本町 5-7-38
-----------------------	-------------------------------------





私が山に初めて登ったのは白馬岳だ。真夏の
おどろしい山で、カラッとした風が吹いて
空は年に何回もなほなる真ッ青な三日間だった。
装備は「キャラバンシューズ」に半袖の「アイゼン」
そして「夏ズボン」。あれはたしか15才の時だった。
あれから「おんぼろ」といふような所へ登ったものだ
とくによく登るようになったのは「ニぶし」という
会に入ってからだ。

雨の日も風の日も、夏、仲間にだまされたから
下というまに月日が過ぎました。

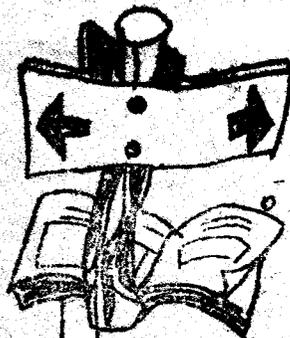
浦島太郎の玉手箱。今では「コンブ」と言われ
る。

③注 → <知らない人のために> — ☆ — ☆ —
なぜ「コンブ」とおぼれるか？ 清水氏は「コンブ」を
たぶん履いているにも関わらず、髪は毛に不自由している

—— ☆ ——— ☆ ———
私は登り方は人それぞれでいろいろだと思ふ。
その時の「パーティ」、ルート、天候などで「楽しさ」若しは
感じ方も違う。山の頂上に立った時の爽快さ。
楽しさは友達に話したり、いつか登った時に
味わうことができる。

これはその仲間が何にいるニシが幸せだと感じる。
この幸せをもっと多くの人達にわけあうお
みんなでがんばりましょう。

(清水 精一 記)



ちよつと
ひとごと

「お！早く原稿出してくれー」とわめいて
やると原稿用紙が新しいしシゲシゲ
とみさんの山行記録なんかを読みたいで「何ど
お口のおねー。人それぞれ個性があって
きちんとした用紙に書いてくる人もいいや。トットの切みはし
たてやぶ」ってきたおねもあるし。マスの中にしかり
文字が書ききれぬてるのがあれば、字が流れて
あやふやてるのもあるし

「お！書きださうだしうすく書いてくんない」と寝る人も
いる。しかし原文だけでお口のおねのまのせたら
さあめかおのちみで「おんおのまのせたらおね
と流さだしうね願で笑ってるのです。

自分の文章が人目にさらされるのがよほどシゲシゲ
かおんでしようねえ。

おねおね、男の音がハジラってかくのをやだか
おね。これさあさんたさーか？

よほどシゲシゲの会員さんさがんばって原稿
おねおね お願い！！

お知らせ 7040

♥ 先日結婚された永井厚子さん、原本文子さんの
おたより 紹介します。

(旧姓 岡田 厚子さん)
お祝いの祝電を
あつかりいただき
ありがとうございます
永井 厚子

〒942
上越市栄町1丁目4-8
コーポビル103号
42-0419

(旧姓 矢野 文子さん)
山へ行きたいです
顔がみたくて
働きはじめて
病院の歯科です
帰るまでか
倉本一志さん
みゆえ 元気です
かみたりす
みゆえの
15か
糸真川
ハ橋え

〒941-01
糸真川市大字下羽生624
(02555)-2-4783

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
5月から新来タイガールの金子さんの新住所
青柳良子

長岡市 福住2丁目 2-33
清華寮 202号室
0258-35-4730

まるで犬がのどをかいたときのようによわしい
こゝではいけない。吉越さんが「自分の歩幅で歩かないと疲
れるよ」と声をかけてくれる。1歩1歩確実にのぼる。
南成高校の捜査隊数名に会う。ハリーも懸命に隠れている
まだ見つからないようだ。

9:50 八方池(山栗内池)休憩, 甘藷かん・ソーヤ豆を食べる
吉越さんは、おしそらにビールをグムとやっている
リフトで一組だった2人組にまたまた会う。「不帰」へ登るようだ。
羊袖で、しかも春山登山らしい服装である
あれが、白馬三山、不帰、唐松、五竜、遠見尾根...と教えて
もらう。去年のぼった白馬がまぶしいほど美しい。

山に来たという実感がジワリジワリ湧いてきた。10:10 出発
不帰は名のゴトにぶきみだ。八方尾根を順調に登る、とろとろ
雪がとけて土が見え始めている。吉越さんがおなかがお腹
というので、昼食をかかえて休憩する 11:15 丸山ケルノ下 はちみつを
フケツパンを食べる おいしーい!

帽子を脱いだ。尾根をふさぬける目が気持ちいい。
横ではネットを張っている 昨日二で右ま、たのびろうか? ネットの
中は、ヒギヤかど兼しようである。雄大な山々を目の前にして
生きている実感を感じた。

春山は山の輪かどが、はきりしているのび一段と美しいようだ
例の2人組と再び会う。今度は長袖と雨具をきている、ハリーは
むげている。装備を見て、私達より剣い山に登るこがすじに
ゆがた。

11:40 出発 薄腹になり少々重く感じる足も1歩1歩歩いて、おぼ
ろかな八方尾根を黙々と登る、途中お花がとえらぬいた
ころで彼らは苦悶のたのびろうか? 冬の山を登る...。

おにぎり、はちみつ、パンを食バ。
 船もヒケのヤ、チノ
 そろそろ 頂上も近いのでは……?!

PM. 12:30 唐松山荘到着、荷物をおいて山頂へ向かう
 PM. 12:50 私達は、かたく握手をしあい息を登いた喜びを感じ
 じ。 2696m 写真をとる 片首が創しく私達をまわっている。
 13:30 山荘出発!! くしりはついていても登り方、足の置き方を
 知らない、わからないので 岩にへばりついた感じでおとるへ
 おる。 体重のかけ方がわからない どうしよう どうしよう
 やっぱ、若登りをまじると練習しておくべきだった…
 悔しいわ!!
 くしりがついてる所は 岩をかむと、くしりの方が安全だと教えて
 もらい、しっかりとぎって降りた。リーダーがくしりをはなしたとき、
 その一瞬 くしがたるとして体が岩からはなれてしまった!!
 びくびくしたが、私は二かいもの知らずというか、しっかりとくしりを
 とぎ、つかのど平気だった。後ろの吉成さんは、心臓がバクバク
 おぼれ、くりしたと後から聞いて私の方もびくびく。
 そろそろ疲れてきた。もう足がガクガク ゆるい坂でも登るのがきつい
 リーダーは私のペースが遅くなったとため息をつかてくれる。途中で
 小休憩しながらペースでのぼる。
 吉成さんも具合いいをいって山頂へ降り方をいかに教
 えてくれる。 頑張れ 頑張れ!!

★ 万が一のヤ、チノ どうぞ唐松、五巻に3分、4分まで
 しょうか? 続きは、お茶休憩 近御期待!

新 人 紹 介

名 前 ^{さくま} 佐久間 ^{つとむ} 務 さん

住所 中郷村 野林 妙高寮

勤務 日本曹達株

TEL (新) 025574-2511
(原) 025574-2036

530.6.9 生 (血液) A型

★東京生まれの、ヤキヤキシヤッ子
若年新人登場です、みんなぞどーんとん誘って行きましょ!!

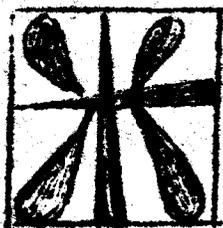


★県連役員は男... ニルスと 阿部 正幸 さん
女... 川原と 岡田 貴子 さん
に決まりましたので よろしく。

★毎度のニとながら 集金滞納の方がいます
早くおさめましょ!! 出さぬ出せば スッキリ(?)

★8/4~17 榎高へ行きませんか? 連絡先は
小田さんへ

伝 言 板 ぞ --- す。



登山記

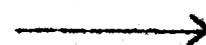
女一人 杣山登山に37007! 5/22

3-271111

下物小学校出発

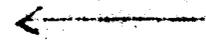
山頂

5:20



7:00

8:20



下山

5月21日 夜空を見上げながら明日はやるぞって
思った。

そして翌朝 気分爽快に目ざめ出発。

下物小5:20出発。カメラを片手に 登り始め
山頂着 7:00。

頂上付近には まだまだ雪があり、キックステップ
も丸 練習したのですか?

そして頂上で 妙高連邦 海岸線を見ながら
遅い朝食をとり、30分休けし。後固く鍵の
かかった御堂に手を合わせ下山開始し。

1時間20分くらいで降り着いた。

そこで今日のオズの目的であるワラビ取りを1時間
くらいして、家に帰るのが丁度 10:00でした。

途中感じたことは、今冬の豪雪のためとか、枝は折
れるし、地面は亀裂が見えるし、そして何と……

「地蔵さま、が倒れているではないですか?!

」な、なんと罪づかりな! 由と思いました。

首の折れひるみもあったし、夏になれば何処
 ないかのように皆が通はぎるのだらうけど……
 そんなと思いつながら 米山を背にして家へ帰り着き
 ました。(小田由美子)



ちよつと
 休けい

そろそろ暑い季節。涼しくなる
 怪談でもやりませんか

死霊

山 — ① — 村 — 男 —

昭和七年八月二十、八ヶ岳赤岳の石室に
 神戸山岳会のB、Cの両君がテントを持ち込んで泊
 まりました。

Bがエラアトほらって眠ホカと思つと鼻に息苦しく
 なつた。なんだらうと思つて見ると自分の体の上に
 色白のぬかねをかけた若い男が馬の背になつて
 ぐいぐい首をしめつてゐる。そして恨めしうな顔で

「服をくれー服をくれー」とたのみをむ。仕方ないので
 一枚着た一枚とぬいで身どうたら裸にされてしまった

とげにBが「戻すかたかたならんは凍死してたらう
 両君が赤岳温泉に下りてあの若い男の正体がわかつた

その年の年に単独登山して吹雪にまひ赤岳石室に
 ほらつて凍死した男とBの語る人相着衣がたつくり同
 じだつたのである

またBが寝た場所は、その青年カムシロをかぶつて
 死んでた位置と同じだつたという。

おひし

火打山 徒走

めんばあ

杉本
大島
古木

宮崎
岡田 姉
" 妹



5/3 ~ 15
連休でます

9:00 リトから降りた。いよいよ出発。太陽がホヤホヤと
ふりそそぎあつた。汗はホタホタ。歩おはじどりと遅く
なる。先日食べたエスカルのたたりか？ まるで、
「でんでん虫。にも負ける足どりである。
ふと前をみると70才近くのバブさんが1人で登っている。
アゼンをしっかりとつけ慎重な足どり。毎年散々(冬)期
に必ず火打に来るとのこと。それ以外も1人。世の中には驚異
の人もいるものだ。

※ 中央病院のカイ先生でした。
恋人を穂高で失って以来の独身という
♡ ロマンチックやなあ ♡

神奈山頂上 杉本さん 高年(?)期障害のためバテル
が昼食を食べ元氣回復。古木さん 日焼止み川-ム
たんぬんに産る「あ、かばがはげあつた女の子の肩持ちし
たって?! 景色ゆるいね m m !!

県連総会に参加して

6月14日

大島美昭

去る14日の午前10時お中里村の総合センターにおいて常山新潟県連のオ11回総会が行なわれました。総会には加盟7山岳会から参加者があり議事日程に基づき開会のあいさつの後、議長に長岡の田口氏、書記に地元の清津山の会から2名を選出。その後議案報告、規約改正案等々の議案が初本理事長から報告がありました。昼食は清津山の会の女性会員や会員の奥さん達が作ってくれた赤飯と竹の子汁が食事になり参加者のお腹を満たしてくれました。午後の討議では各参加者より発言

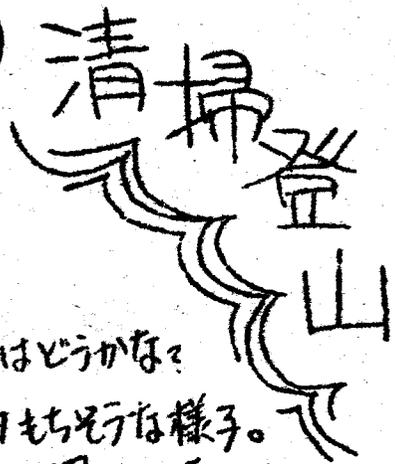
意見交換が行われ予定時間が大幅にオーバーした。

今回の総会の特徴としては、議案提起では総指と方針が11山岳に出される等々、色々と改善案が明らかになった。が討議では、以前同様に総指と方針とに分けて行なわれました。大きな注目点としては救助隊の再組織、組織拡大の面での県山協の研究等々、それに県連機能の充実の3点があげられると思う。

又、当会にかかわることとしては、オ11回の登山祭典を10月の中、下旬に行なうこと、それに本年度のオ12回目の岩登講習会、3日目として理事会の拡充ということで理事数を増やし常任理事会を設けること認められた。

以上簡単だが詳しくは議案書を読むためにお知らせし
と二つは当日出席した柳井、古木、大島まで
きて下さい！

おたようござい



ジリジリ音ノ!!
目ざまし時計のずびい音

AM 5:30

万々ア... 眠たーい 雨はどけかな?

電を雨に天を仰げば 何とか日もち足りな様子。

頭が焦点がはきりしないまま、やっと思いで起きる

妹は低血圧のため(?) 早起きは、どうも苦手でいる

姉も、冬眠からさめたばかりのカエル、おぼろなアノキで

私をおかえる

とばかり身じたくをおえて、お寢おろす.....

「おカーさん 行ってきまーす!!」

蒸に取著 連絡所の旅館で お茶を御馳走になり

メーバーが全額 揃うお一服お

霧雨のおだ、雨も、11時に降ってきたし何と

なく死瀬ムンド..... 「どうなるのかなあ?」と

思い始めた所、 「心配念じては雨は止まないんだし

お寢おろすか!!」とリーダーの1声

現場から用意されたビニル袋と金網袋、しおてなびを

身につけて サラサとビニル袋の中 出かけたのであります。

奥へ進むにつれて、あつあつ!! 私の予想の倍

はアツ、電気が来てきた... 道の道はさすがに

上越こぶし山の会の歴史(1)

副会長 杉本敏彦

JKACは、今年10周年を迎えます。

以前の例会で話した内容をもとに、JKACの歴史について少しまとめてみたいと思います。

1. 高田労山と直江津労山

JKACの前身は、高田労山と直江津労山という二つの山岳会です。

労山については、別の機会に述べることになりますが、ここでは、1960年に「勤労者山岳会」として発足し、63年に「日本勤労者山岳連盟」に発展し、その後、65年～67年頃、全国的に各地に「労山」が作られていったということだけ述べておきます。

高田労山も直江津労山もちょうど全国各地に労山の会が作られたのと同じ時期に結成されました。(余談ですが、私はこの頃、学生で長野県におり、上小労山の結成に参加していました。その後卒業し、高田に就職して、高田労山に入会しました。)

高田労山、直江津労山の結成の頃の資料は散逸してしまって今では詳しいことはよくわからなくなってしまいました。ただ結成は、高田労山の方が少し早かったようです。

高田労山結成の頃の会員は、現在JKACには一人も残っておりませんが、糸魚川労山の青木満磨氏(県連副会長)が、当時の会員です。また、JKACの嶋田会長は、直江津労山の創立の頃からの会員です。

高田労山と直江津労山が結成されると同時に、県内の労山が集まって「新潟県勤労者山岳連盟」が結成されます。みちぐさ山の会、岳樺山の会、長岡労山なども同じ頃結成され、活動を開始しました。

当時の二つの会の活動をみると、だいたい月1回の定期山行

が計画されていますが、12～3月は計画がありません。春から秋の間だけです。山行内容も日帰りがほとんどで、妙高山、火打山など付近の山々が中心でした。

例会は、月2回ほどやっていたようで、これは現在と変わりません。

会員数はと見ると、両方の会とも10数人ずつです。減少した時には10名以下ということもあったようです。

それでも、高田労山では私が入会した翌年の1970年(昭和45年)から大衆登山を行います。先回は白馬岳でした。わずか10名余の会員でバス1台をチャーターしての取組みでした。これは大成功でした。現在の会慶の中でも、吉木、大島、清水の各氏は、この大衆登山がきっかけで入会してきた人達です。この取組みは、会員に勇気と自信を与え、前進しはじめたのです。JKACの大衆登山は、この伝統を受けついでものです。そしてこの経験は県連内の各会へ普及されていきました。

2. 合同—上越こぶし山の会の発足

一時前進しはじめた二つの労山も、一進一退を続け飛躍するに至りませんでした。そうした時、高田市と直江津市の合併問題がもちあがります。これは市民を二分する大政治問題となり、住民投票にまで持ち込まれます。結果は、合併賛成が合併反対を押え、両市の合併が決まり、上越市が発足します。上越市も今年が10周年です。

上越市が発足したこともあって、また活動がなかなか前進しなかったこともあって、両労山の幹部の人達が集まり、合同しようということになりました。こうして1971年(昭和46年)10月上越こぶし山の会が発足することになったのです。発足時の会員数は、わずか8名でした。会長は嶋田五郎氏、事務局長には深原毅氏(現在長野県大町市在住)が就任しました。

妙義山 108キック

4/19

長岡常山7名
+
大島
メンバー

文: 大島美明

コース

松井田

(バス)

初木峠まで

行ったところで

リカーが道を

ききにゆき残りの

着は、きにくすしの

土がくすぬい様に
横たわるとし形の
ブロックを併せて岩登りの
練習をする。

道はまだ先のことまで
歩きはじめる。

ところがまたまたあるけどあるけど
道はみづからず

ふたたび道をたずねると「この先に
小滝温泉があるからそこを通っていいわ」
!!!」とのこと

たしかに小滝温泉から先は林道になっていて
登山道へと続いている様子にみえた。

しかし30分もすると…… 木の木だけが一面に
植えられている公園に(?) 出ってしまった!!

上の方にはなにかしら自動車の走っている尻配……。

中宿

何年ぶりの妙義山行きだろ? でも今回は
表妙義だ。高田の時から7分発117もの
列車にのりこむ横川で降り始発で松井田
まで行く。松井田の駅で乗り待合室まで
いくといたいた見られた顔がそらっている

初木峠

駅で朝食をすませ終点の中宿まで
バスでいく。

上小坂

ここから金網山へのぼれる
のだが、もう少し先から登ると
いいことなので
歩きはじめる。

小滝温泉

梅の里

ところが「歩けど歩けど」
登山道らしきものが

(有料道路) 見つからず!

妙義神社

妙義

(バス)

松井田

寺だつたけれど向もな川公園なのだ。よくしまつた川
道を登っていくが公園内をまわつてゐるだけの様子
なので途中で桜の木の中を通り上の道路に出てしまふ。
二で地図をひらげ、登山道へ入るときはもつと右へ行か
なくては川が川にこぼれを確実。

再び歩き出す。
しかし、しかし歩いどし案内板や登山道はき
ものはみつからず、有料道路の料金所まできてしまふ。
二で今日は山へ登るのをあきらめる。



せめて、というこで少し先へ行ったハキングコースの
入口で写真を撮つた風景をたべたししながら
楽しいひとときをすごす。

二のちとは妙義神社を通り妙義温泉にゆつくり
ひたしました。

長岡の人達とは「またいつかどにかへにうまこ
いうこでうたはひ」といふ車中の人とあつた
今日登りなかつた二で今日中には川山か、ひとつ
うたかた本には二人のんびりしたハキングも
いいもんだ!!

妙義神社の大きなだいの桜、横川の桜並木、ミゼット
の外装をこつた様なデビルズ号
お風呂に あひさつに出てきたおサルさん... 写真は
又、思い出のページが増えました。

おわり

加藤保男

を 囲む 9 人

6月20日 私達一行は 総勢 9名で長野へ向かい
さつらと 出かけました。



場所は 長野市勤労者福祉センター 大ホール
 6:00開演。しかし少し早く来て到着したため席が
 前の方しかない。仕方ないので前から2番目の首が
 痛くなる場所にすわる。でもその席は、特等席だった
 のです!! な、なーんとすぐうしろに加藤保男さん
 がいらった。私達が狂喜したのはいうまでもない。
 さっそくいつもの癖気がはじまり、サインをねたり握手
 をせがんだのでした。大満足な楽しい夜でした。

★—★—★—★—★ (岡田 玲子)

〈ナイス・ガイ〉 文: 長沢 紀子

私はもう夢をみました。ヒマワリの山とエバノハに
 ナールの山奥で 私達二人(長沢)(紀子と玲子)
 の結婚式なのだ。

岡田姉さんのムコさんは誰なんだろう? でも私のヒズは
 もっちゃん K氏!! ああ何てすばらしい。ゆめの様
 だけ...と思!! 山崎持ちで眠っていると「紀子、紀子
 もうア時だよ」と母の声。現実を引き戻されるのを
 必死に抵抗しようとしたが「来たね」と 悲しかな
 2女の聲は消えた。

山男らしくない彼に、あのエネルギーをなげき
 どニから出て来るのだらうか
 キラキラとした目が特に印象的だ。そして握手した
 時の彼の手は 大きく カサツとしていた。

山男に 都会のセンスがくわわ川 と元もナイス・ガイ
なのだ。

私は決めました。結婚するなら K氏のおつな 有てきな
人にしようよ …。

おわ川

— ☆ — ☆ — ☆ — ☆ — ☆ —

ニルスの不思議な 長野への旅

PM:4:00 高田駅集合。長野へ車走
らせる。

車の中では幼稚園のバズ遠足のおたははしゃいで
「ナイアムくわわ川」だの「菓子くわえ」だのうるさく
てても運転どころではたし。

目的の長野に着いて、やっと落ち着いた。まず「43モ
ラン」登頂の映画をみる。

世界最高峰 8848m のエベレスト (中国名 43モラン)
に2度も登頂するおたさん
なんてすばらしいことなんだろう。

1物1物 死との闘い せいに打ち勝とうとしている姿を
みていると胸の中がジーンと熱くなった。ようするに
感激はしたのか。映画をみおわって加藤氏
の講演をきく。主に43モランでの苦勞話、おもしろい
話とかであった。講演のあとみんなこわいほど控室へ
行く。写真をとらせてもらう。そして彼の大きな身と
操り帰ってくる。彼女たち4人は感動してうわ口う口
彼と会った思ふにこわい 自分も登ってみたし。
自分自身の力をためてみたし。

山をぬかす若者として!!

おわ川

(阿部正章)

笹ヶ峰救助訓練に参加して

6月2日 笹ヶ峰で行われた救助訓練に私と
柳本、大島の3人で参加した。

内容は午前中にルート一本登り、その後には岩壁の
救助訓練を行なった。

ルートは3級程度で40mホールド、スタンス英に
しっかりした岩場であった。しかし浮石が多く
直径10cm位の石が見物人の中へ2回ほど飛び
降りさせられた。

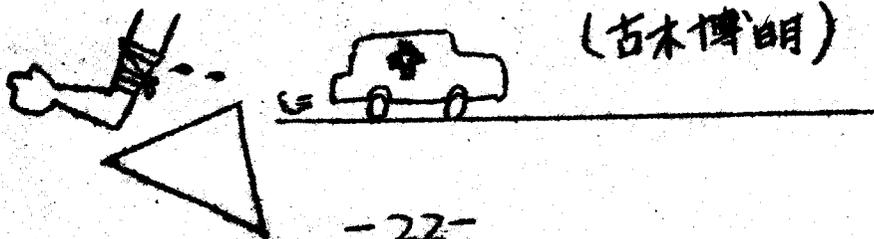
救助は岩壁から人が1人が背負い、確保者が
制動をかけるというものであった。

私も背負われておりましたが、奥の川はのどほりであった。
練習以外にはお休みの日もある。

午後は竹高病院の看護婦さんから赤十字当、人工
呼吸法、等がテーマで講習された。

三角巾などもついても使い方を知らなかった私にとって
有義義は切であった。

今後この様な訓練を計画的に行なう事が
できる様に私達の会の人達もがんばってほしい。



編集後記

みなさん こんにちは!!
 今回の扉絵は私がかきました。キョウカさん
 にも初めにしてはおいと
 思いませんか? 477
 秋はモロコシがらんと
 11313 かいてくんな
 おなげーだんて



TAKAKO

知つておられたら申し訳
 ないですか?
 兼く読んだ折見ましたからん?
 夏のあつたわがが、じールの
 エーワフにちのげず 岡田伊味
 はたきし 強く 美しく
 横断誌 北に 日夜はげん
 であるのだ。おなげーだ!!



REIKO

- 来号の予告ですダヨ オナゲーだんて...
- ・ 今一・今一 報告記 (その1)
 入構は 自筆の今一・今一 シーズ
 (おなげーだんて)
 - ・ 夏のあつたわがが 3つとら記 (その2)
 - ・ 新人 野本 あさ子 さんによる 伊豆山 登山
 初めの 登山 だったのかな?